

# 駒ヶ根市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 (就学前児童の保護者の方へ)

## 【調査ご協力をお願い】

日頃より、市政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、令和7年度から令和11年度を計画期間とする「第3期 子ども・子育て支援事業計画」策定に向けた基礎資料とするため、幼児期の教育・保育などの子育て支援サービスに関する現状や、子ども・子育てに関する生活実態などの把握を目的とした「アンケート調査」を実施することとしました。

この調査は、市内にお住まいの小学校就学前のお子さんの保護者の皆様に、回答をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた内容やご意見は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年 2月

駒ヶ根市長 伊藤 祐三

駒ヶ根市教育長 本多 俊夫

## 【ご記入に当たってのお願い】

- この調査は、5歳まで(入学前)のお子さんを対象として実施するものです。ただし、ご家庭にお子さんが複数いらっしゃる場合は、年齢が一番下のお子さんについてお答えください。
- アンケートには、保護者の方が回答してください。
- 回答は、数字などをこの用紙にご記入ください。(鉛筆又はボールペン等で、はっきり読み取れるようにご記入ください。)
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
- 設問によって、ご回答いただく方が限られる場合がございますので、断り書きや矢印に従ってご回答ください。特に断り書きのない場合は、次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、返信用封筒に入れて、3月8日(金)までに郵送していただくか、保育園・幼稚園へ提出してください。
- 本アンケートはスマートフォン・タブレット等によるWEB回答も可能です。
- ご回答いただく上で、ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

駒ヶ根市教育委員会 子ども課 子育て家庭教育係 電話 83-2111 (内線 716)  
幼児教育係 電話 83-2111 (内線 718)

スマートフォン・タブレット等から回答される方は、  
右の二次元コードを読み込んで回答してください。

二次元  
コード

調査票ID

Sample123

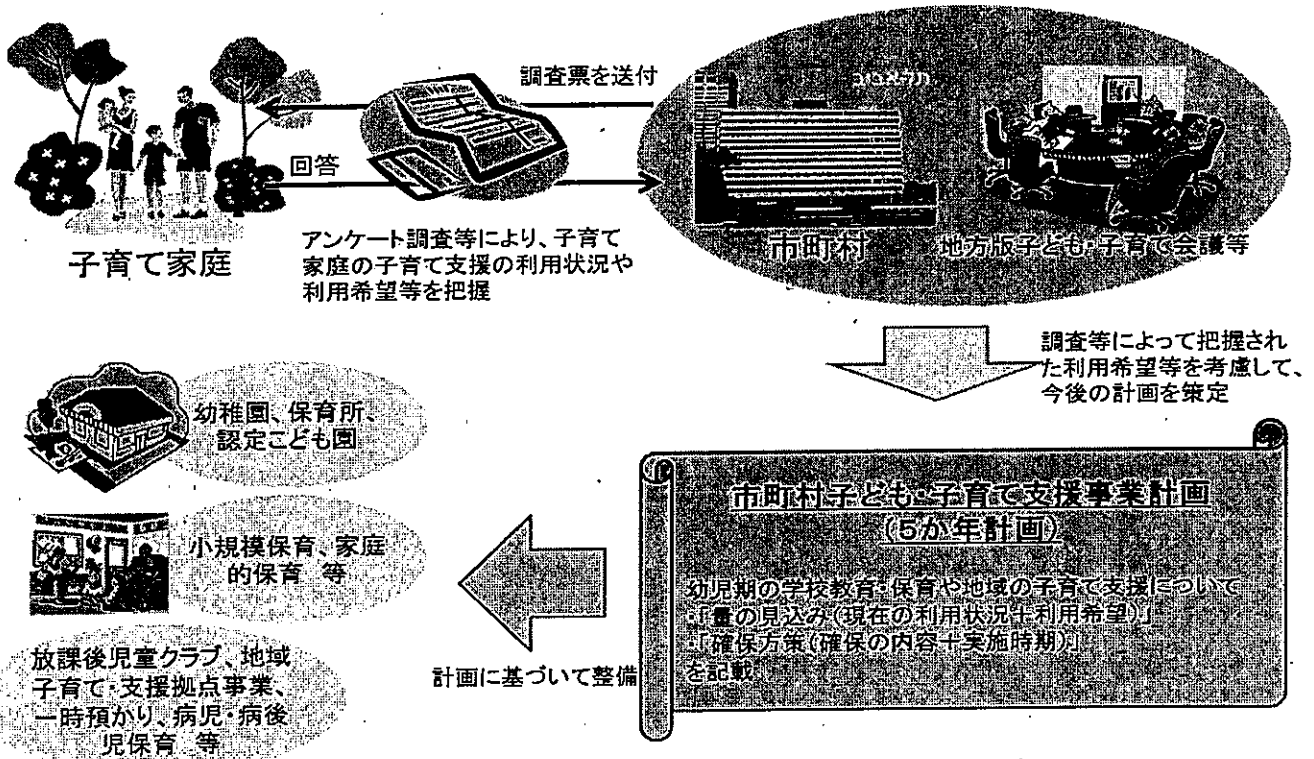
## 回答するにあたってお読みください

駒ヶ根市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間で一期とする子ども・子育て支援事業計画（現行の第2期計画は令和2年度～令和6年度）を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（第3期計画の開始は令和7年度から）。

本調査は、第3期計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

## いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



### (用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設

### (児童福祉法第39条)

- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設  
(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援



問8-1 問8で「1.」または「2.」に○をつけた方に伺います。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問8-2 問8で「3.」または「4.」に○をつけた方に伺います。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問9 ご家族の経済状況について伺います。昨年(2023年)1年間の家族全員の収入の合計額は税込みで、おおよそいくらでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※家族とは問7で答えていただいた方全員のことで。

※収入には、月給や賞与などの働いて得た収入だけでなく、株式配当や副収入を合計してください。

※児童手当や就学援助、生活保護などの公的な援助手当は除いた額をお答えください。

- |                   |                |                |
|-------------------|----------------|----------------|
| 1. 収入なし           | 2. 100万円未満     | 3. 100~200万円未満 |
| 4. 200~300万円未満    | 5. 300~400万円未満 | 6. 400~500万円未満 |
| 7. 500~600万円未満    | 8. 600~700万円未満 | 9. 700~800万円未満 |
| 10. 800~1,000万円未満 | 11. 1,000万円以上  |                |

## ★お子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問10 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)を伺います。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問11 問10の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方に伺います。該当しない方は、問12へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問12 問10の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方に伺います。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は1枠に1字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり□日 1日当たり□□時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり□日 1日当たり□□時間





問 16 保育所、幼稚園等を現在、利用している、利用していないに関わらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園（通常の保育時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（保育園）
4. 認定こども園（※現在、本市にはありません）
5. 家庭的保育（保育者の家庭等での子どもを保育する事業）
6. 事業所内保育施設（企業等が主に従業員用に運営する施設）
7. 小規模保育（少人数（定員6～19人）を対象に、比較的小規模できめ細かな保育を行う施設（※現在、本市にはありません）
8. 認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
11. 障がい児支援施設
12. その他（

**★お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします。**

問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（きっずらんど・まあるくなあれ♪、あそびのもり）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

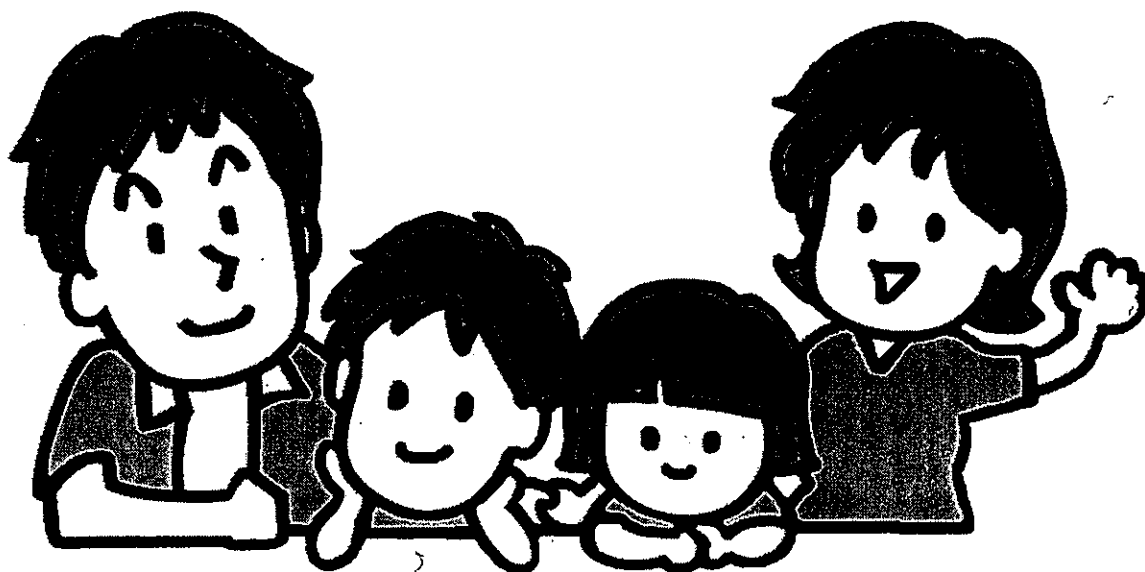
1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）  
1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回程度
2. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（きっずらんど・まあるくなあれ♪は、年間登録料600円、月単位の場合は100円で、共通で利用可能。 あそびのもりは、年間登録料として500円、月額200円。）

1. 利用していないが、今後利用したい  
1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1週当たり 更に □ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない ⇒ 問 18-1 へ



問 18-1 問 18 で「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない」に○をつけた方に伺います。利用しなかったり、利用日数を増やしたいと思わない理由を記入してください。

**★お子さんの土曜・休日や長期休業中の「定期的」な保育事業の利用希望についてお伺いします。**

問 19 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問 20 「幼稚園」を利用されている方に伺います。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

**★お子さんの病気の際の対応についてお伺いします。(平日の保育を利用する方のみ)**

問 21 平日の定期的な保育の事業を利用していると答えた保護者の方に伺います。利用していらっしゃらない方は、問 22 にお進みください。

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の保育の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 21-1 へ	2. なかった ⇒ 問 22 へ
-------------------	------------------

問 21-1 お子さんが病気やケガで普段利用している保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は1枠に1字。）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□□ 日
イ. 母親が休んだ	□□ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□□ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□□ 日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日
ク. その他 ( )	□□ 日

問21-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方に回します。

問21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□日  
 2. 利用したいとは思わない

⇒ 問22へ

★お子さんの不規則の保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。

問22 お子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	□□日	今後の利用意向
1. 一時預かり（保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	□□日	ある ない
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ）	□□日	ある ない
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	□□日	ある ない
4. 子どものショートステイ事業（児童養護施設等で一時的に泊まりで子ども預かる事業）	□□日	ある ない
5. ベビーシッター（居宅訪問型保育：保護者が子どもの家庭で保育する事業）	□□日	ある ない
6. その他（ ）	□□日	ある ない
7. 現在利用していない、今後も利用意向はない		

問23 お子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □□日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□□日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□□日
ウ. 不規則の就労	□□日
エ. その他（ ）	□□日
2. 利用する必要はない ⇒ 問24へ	

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（数字は1桁に1字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	□ □ 泊
	イ. 子どものショートステイ事業 (児童養護施設等で一時的に泊まりで子ども預かる事業)	□ □ 泊
	ウ. 「イ」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	カ. その他（ ）	□ □ 泊
2. なかった		

問13で「2. 利用していない」を選んだ方（平日（月曜日から金曜日）に、保育所や幼稚園などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていない方）のうち、お子さんが0～2歳の方にお伺いします。

問25 国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）（※）」が創設された場合、仮に月10時間まで定期的に利用が可能だとしたら、利用したいと思いますか。（○は一つ）

希望がある場合、（2または3を選んだ方）は、（ ）内に具体的な数字を記入してください。

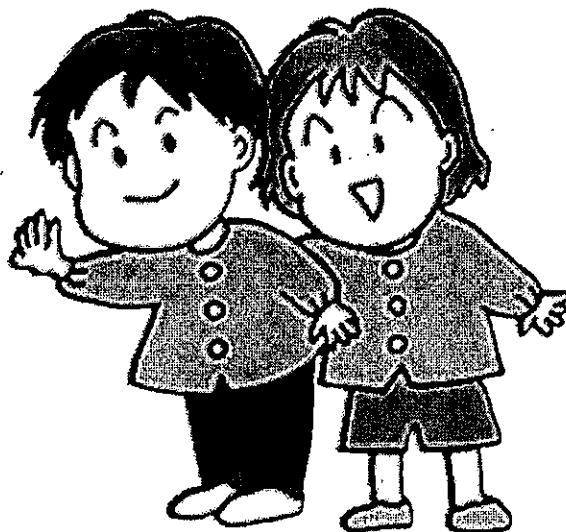
※時間帯は「13：00～15：00」のように24時間制でご記入ください。

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。

①利用希望	②利用したい時間帯（24時間制で記入）
1 月1回利用したい	( : ) ~ ( : ) ※月10時間の範囲内で記入してください。 (月2回の場合は1日5時間まで、毎週1回の場合は1日2時間30分までの利用が上限です。)
2 月2回定期的に利用したい .....	
3 毎週1回定期的に利用したい.....	
4 曜日や時間を固定せず、月10時間の範囲で自由に利用したい	
5 利用したいと思わない	

※「こども誰でも通園制度（仮称）」

普段、保育所や幼稚園等を利用していない未就園児を、月一定時間までの利用可能枠の中で就労要件を問わず、保育所等で定期的に預かることで、時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園制度です。



★お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問26 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ（放課後児童クラブ）の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、スポ少、クラブチーム、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
4. 放課後子ども教室 ※1	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
5. 子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ (放課後児童クラブ) ※2	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
				→ 下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター ※3	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい

- ※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校の余裕教室等を活用して学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。すべての小学生が利用できます。
- ※2 子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ（放課後児童クラブ）…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
- ※3 地域住民が子どもを預かる事業です。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（助成制度があります。）

問27 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ（放課後児童クラブ）の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、スポ少、クラブチーム、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
4. 放課後子ども教室 ※1	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
5. 子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ (放課後児童クラブ) ※2	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
				→ 下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター ※3	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	くらい

- ※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校の余裕教室等を活用して学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。すべての小学生が利用できます。
- ※2 子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ（放課後児童クラブ）…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
- ※3 地域住民が子どもを預かる事業です。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（助成制度があります。）

問 28 問 26 または問 27 で「5. 子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ（放課後児童クラブ）」に○をつけた方に伺います。お子さんについて、土曜日に、子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ（放課後児童クラブ）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。

土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 □□時から□□時まで
--	--------------------------

問 29 お子さんについて、夏休み・春休みなどの長期の休暇期間中の子ども交流センター、中沢・東伊那子どもクラブ（放課後児童クラブ）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。

夏休み、春休みなどの長期の休暇期間中

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 □□時から□□時まで
--	--------------------------



**★すべての方にお伺いします。**

問 30 下記の事業やサービスを知っていたり、これまでに利用したりしたことはありますか。また、今後利用したいと思いませんか。「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

項目	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①パパママ教室（母親学級）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②育児相談、教育相談、家庭児童相談（随時）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ハッピーママサポート事業 （ヘルパー派遣）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④離乳食教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤きっずらんど・まあるくなあれ♪、あそびの もりの相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育て支援センター 一時預かり（経塚保育園内）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦福岡保育園 一時預かり	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧あそびのもり 一時預かり	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨病児・病後児保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ショートステイ事業（子どもの宿泊預かり）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫公民館、文化センター、きっずらんど・まある くなあれ♪、あそびのもりの講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬保育園・幼稚園の園開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭子ども交流センター、 中沢・東伊那子どもクラブ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮集会所、いきいき交流センターを利用した 子どもの居場所づくり事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯アレルギー講演会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑰子育て応援アプリ「こまっぴ」by 母子モ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑱青空すくすく広場 ※1	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※1 フリーマーケットと家族や子どもが楽しめるブース等を出展した複合的なイベントです。

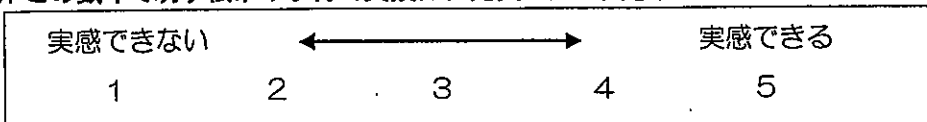
問 31 あなたは、子育てに関する情報をどこ（誰・何）から入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                         |                      |               |               |
|-------------------------|----------------------|---------------|---------------|
| 1. 親族                   | 2. 近所の人・友人           | 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 保育園・幼稚園・学校 |
| 5. 市役所や市の機関の窓口          | 6. 市の広報紙             | 7. 市のホームページ   |               |
| 8. 子育て応援アプリ「こまっぴ」by 母子モ | 9. 市のフェイスブックやインスタグラム |               |               |
| 10. 市からのメール配信サービス       | 11. 市のLINE           |               |               |
| 12. その他（ ）              | 13. 情報の入手先がわからない     |               |               |

問 30 きっずらんどが日曜日に開館していたら、利用したいですか。

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用しない |
|----------|----------|

問 31 この数年で駒ヶ根市の子育て支援は、充実したと実感することができますか。



★すべての方に、育児休業制度の利用についてお伺いします。

問 34 育児休業を取得しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |   |            |
|--|---|------------|
| 1. 母親が取得した<br>2. 父親が取得した<br>3. 母親と父親の両方が取得した<br>4. 取得しなかった ⇒ 問 35へ | } | ⇒ 問 34-1 へ |
|--|---|------------|

問34-1 育児休業を取得された方に伺います。育児休業から復帰されたとき、お子さんの月齢は何か月でしたか。お子さんが1歳以上の場合も、月に換算してお答えください（□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字）。

母親	父親
子どもは □ □ か月	子どもは □ □ か月

問 34-2 育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

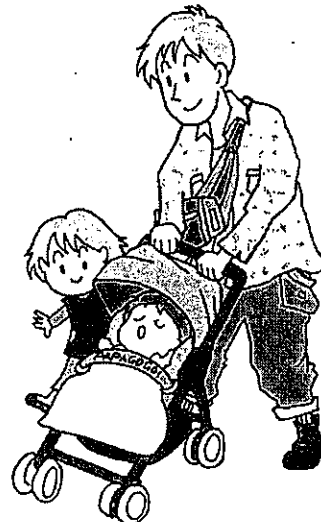
- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1. 育児休業期間を調整せずに利用できた  | ⇒ 問 35 へ   |
| 2. 育児休業期間を調整したので利用できた | ⇒ 問 34-3 へ |
| 3. 利用できなかった           | ⇒ 問 34-4 へ |
| 4. 利用を希望しなかった         | ⇒ 問 35 へ   |

問34-3 問34-2で「2. 育児休業を調整したので利用できた」に○をつけた方に伺います。希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、実際に取得した育児休業と比べて、期間は変わりましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、また期間をご記入ください（□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字）。

母親	父親
1. 変わらない	1. 変わらない
2. 長くした □ □ か月	2. 長くした □ □ か月
3. 短くした □ □ か月	3. 短くした □ □ か月

問34-4 問34-2で「3. 利用できなかった」に○をつけた方に伺います。どのように対処されましたか。

母親	父親
1. 希望とは違う保育園や幼稚園を利用した	1. 希望とは違う保育園や幼稚園を利用した
2. 事業所内の保育サービスを利用した	2. 事業所内の保育サービスを利用した
3. 上記以外の保育サービスを利用した	3. 上記以外の保育サービスを利用した
4. 仕事を辞めた	4. 仕事を辞めた





★すべての方にお伺いします。(子育て全般に関する質問)

問 35 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも、つらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                    |                              |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い  | 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい |
| 3. つらいと感じることのほうが多い | 4. わからない                     |
| 5. その他 (           | )                            |

問 36 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること          | 2. 食事や栄養に関すること     |
| 3. 子育て支援サービスのことがよくわからないこと | 4. 子どものしつけに関すること   |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと     | 6. 子どもの教育・保育に関すること |
| 7. 子どもの友だち付き合いに関すること      | 8. 子どもの登園拒否や不登園など  |
| 9. 特にない                   | 10. その他 (          |
|                           | )                  |

(2) ご自身に関すること

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと          |
| 2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと         |
| 3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと   |
| 4. ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること   |
| 5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと       |
| 6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと |
| 7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと     |
| 8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと |
| 9. 子育てによる疲労が大きいこと               |
| 10. 特にない                        |
| 11. その他 (                       |
|                                 |
| )                               |

問 37 お住まいの地域の公園や遊び場について日頃感じることは何ですか。(当てはまる番号すべてに○をつけてください)

- |  |
|--|
| 1. 近くにない                               |
| 2. 雨の日に遊べる場所がない                        |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない                   |
| 4. 遊具の種類が充実していない                       |
| 5. 公園やその周辺環境が悪くて安心して遊べない(通行する自動車が多いなど) |
| 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする                  |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である                    |
| 8. 公園や遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない    |
| 9. お子さん、またはご家族がよく出かける公園や遊び場はどこですか(市内)  |
| ⇒ (                                    |
| )                                      |
| 10. 特に感じることはない                         |

問38 児童虐待について次のことを知っていますか。以下の1～3のそれぞれについて「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。

項目	1	2
1「児童虐待の防止等に関する法律」（児童虐待防止法）を知っていますか	はい	いいえ
2 児童虐待を発見した場合の通報先を知っていますか	はい	いいえ
3 ご家庭で虐待の心配があったら相談できる機関を知っていますか	はい	いいえ

問39 児童虐待について、あなたは以下のことを知っていますか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

- |  |
|--|
| 1. 児童虐待を受けたと思われる子どもを発見したら、通告する義務がある<br>2. 児童虐待の通告をした者の秘密は守られる<br>3. 「オレンジリボン」は、児童虐待防止のシンボルマークである<br>4. 児童相談所全国共通ダイヤルの番号は「189（いちはやく）」である<br>5. 子どもの前で夫婦喧嘩等を行うことが、児童虐待にあたること<br>6. 「しつけ」と称した体罰等を行うことが、児童虐待にあたること |
|--|

問40 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。（当てはまる番号1つに○をつけてください）

- |          |              |         |
|----------|--------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 言葉だけ知っている | 3. 知らない |
|----------|--------------|---------|

※ヤングケアラー

<p>「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあるため、適切な支援や見守りに繋がるのが重要（必要）です。</p>
---

問41 あなたは、「子どもの権利」という言葉を知っていますか。（当てはまる番号1つに○をつけてください）

- |          |              |         |
|----------|--------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 言葉だけ知っている | 3. 知らない |
|----------|--------------|---------|

※子どもの権利

<p>子ども（18歳未満の人）が、人間らしく、幸せに生きられ、健康に成長するために必要なことは、世界のどこに生まれても「おなじ」とした考え方を「子どもの権利」と呼びます。（「子どもの権利」には、大きく分けると、生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利等が挙げられます。）</p>
---

問42 あなたは、「子どもの権利」についてどう考えますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- |   |
|---|
| 1. すべての子どもに等しく「子どもの権利」があるということを、子どもたちにきちんと伝えなければいけない<br>2. 子どもは、自分自身の「子どもの権利」が尊重されることにより、他の人の権利を尊重することや「人権」の大切さを学ぶべきである<br>3. まず、おとなが、一人ひとりの「子どもの権利」を守ることが大切である<br>4. 子どもに権利ばかり教えるとわがままになるので、同時に義務や責任も教えないといけない<br>5. 義務を果たせない子どもに権利はないと思う<br>6. その他（ ）<br>7. わからない |
|---|

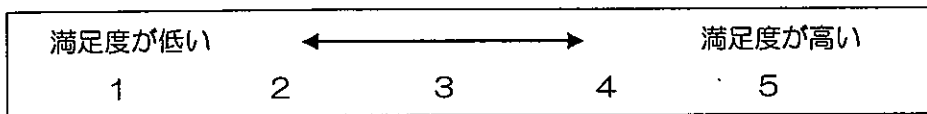
問43 あなたは、「香害」という言葉を知っていますか、または実際に困っていますか（当てはまる番号1つに○をつけてください）※合成洗剤や柔軟剤、化粧品類などに含まれる合成香料（化学物質）によってさまざまな健康被害が誘発されることをいいます。

- |          |             |         |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 実際に困っている | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

問 44 子育てについて考えたとき、市の子育て支援策に期待すること・重要なことは何だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の機会の充実
3. 地域における子どもの居場所の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. 母子保健の充実
6. 次代を担う子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
7. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育・幼児教育の充実
8. 自然や文化とのふれあい、人とのつき合い方を学べるような体験活動の充実
9. 児童虐待の防止・発見・対応
10. いじめや不登校生徒・児童などに対する対策の充実
11. ヤングケアラーへの支援
12. 子どもの権利の周知・啓発
13. 障がいのある子どもと家庭への支援
14. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
15. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
16. 家庭と仕事が両立できるよう、各種支援事業の周知
17. 労働時間の改善等、企業や事業主への働きかけ
18. 公共施設や公園などの安全性の確保
19. バリアフリーのまちづくり
20. その他 ( )

問 45 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。



問 46 教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見等がございましたら、ご自由にご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

3月8日(金)までに返信用封筒に入れて郵送して頂くか、保育園・幼稚園へ提出してください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました

